

品川区教育委員会会議記録

平成 26 年 第 14 回 定例会

場 所 教育委員室
期 日 平成 26 年 10 月 14 日
開 会 午後 4 時 00 分
閉 会 午後 5 時 30 分

出席委員	委 員 長	鈴木 敏夫
	委員長職務代理者	市川 信之助
	委 員	波多野 美佳
	委 員	菅谷 正美
	教 育 長	中島 豊
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長	田村 信二
	庶 務 課 長	品川 義輝
	学 務 課 長	野呂瀬 久
	指 導 課 長	渋谷 正宏
	学校支援担当課長	村尾 勝利
	品川図書館長	中元 康子

<p>議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に市川委員、菅谷委員を指名。 ・ 日程第1 第37号議案「品川区公立学校教員の処分に関する内申について」、日程第2 報告事項1および報告事項2「都費教職員の任免等に関する内申について（休職、在籍専従）」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---	--

<p>件名</p>	<p>日程第1 第37号議案 品川区公立学校教員の処分に関する内申について</p>
<p>担当課説明等</p>	
<p>委員質疑要旨</p>	
<p>事務局説明</p>	
<p>委員意見要旨</p>	
<p>議事結果</p>	<p>品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。</p>

<p>件名</p>	<p>日程第1 第38号議案 指定管理者の指定について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(品川図書館長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員B) ・ 指定管理者候補者として選定した理由に「経験が豊富」とあるが、どのような例があるか。</p> <p>(委員A) ・ 指定管理者候補者の代表団体と構成団体の関係はどうなっているのか。また、代表団体と構成団体とでは、事故等が起きた際、どちらが責任を負うことになるのか。</p> <p>(委員D) ・ 指定管理者候補者として選定した理由に「図書館運営能力が高い」とあるが、運営能力が高い基準はどういった内容か。</p> <p>(委員E) ・ 「図書館運営能力が高い」と判断した研修体制やスタッフの能力の高さなど、具体的な内容を教えてほしい。</p> <p>(委員A) ・ 指定管理者となった事業者は、蔵書の購入経費を負担するのか。</p> <p>(委員C) ・ 図書館の指定管理者として、大手の事業者にはどのような企業があるのか。</p> <p>(委員B) ・ 指定管理者を導入すると、区の正規職員の位置付けや役割はどうなるのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(品川図書館長) ・ 代表団体である図書館流通センターは、現在、区の中央図書館および地区館の委託を10年間請け負っている事業者である。また、全国的にも多くの図書館の指定管理者を請け負っている。構成団体である特定非営利活動法人ウーヴについては、学校図書館の運営委託のほか、現在では、区のすまいるスクールやオアシスルームなど、子ども未来事業部の子育て支援事業の実績がある事業者である。</p> <p>・ 代表団体の図書館流通センターと構成団体である特定非営利活動法人ウーヴおよびTRCファシリティーズが1つの共同事業体となり、その共同事業体と区が協定を締結し指定管理を受けることになる。また、責任の所在については、ジョイント企業という共同事業体のため、各事業者が責任を負うことになる。</p> <p>・ 「図書館運営能力が高い」としたひとつには、事業者の実績がある。図書館流通センターは、全国219館の指定管理を行っており、うち23区では、36館の公共図書館の指定管理者としての企業実績や経験の豊富さを評価した。また、現在も区の図書館について委託を請け負っていること、スタッフに対する研修体制の充実さについても判断の基準とした。特定非営利活動法人ウーヴについても、区の学校図書館18校のほか、すまいるスクールや児童センターを受託しており、これまでの実績やスタッフ能力の高さなどを判断基準とした。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者の施設運営に対する考え方について、提案内容に利用者の安心安全の確保をどのように行うか等の内容が盛り込まれていること、個人情報保護について事業所内で研修を実施していること、事業計画の実現性に向け図書館業務の方針や人事配置等が整備されていることなど、総合的に判断して運営能力の高さを評価した。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 代表団体である図書館流通センターは、今まで、区の図書館窓口サービスの業務を行ってきた。来年度から、指定管理者になることで、苦情処理や建物の維持管理など、事業者の独立採算で業務を行ってもらうことなどが今までと異なるところである。今回、指定管理者候補者として選定した実績は、あくまでも窓口サービスでの実績であるが、指定管理者になることで更にレベルアップした業務をお願いすることになる。レベルアップする業務のひとつとしては、人員配置である。今までは苦情やトラブルが発生すると、中央館である品川図書館が対応していたが、今後は各館で対応していくことになる。そのため、指定管理者候補者を選定する際には、採用から研修体制に至るまでの社内体制での取り組み、苦情処理やトラブルが発生した場合の危機管理体制に比重を置いた。また、司書資格の取得者数、リーダーおよびスーパーバイザー的な人材は事業者としてどれくらいいるのか、蔵書等の入れ替えの応援体制が整備されているかなどもあわせて評価した結果、今回の事業者が選定された。 <p>(品川図書館長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵書の購入については、区が負担することになる。購入決定に至る一次選定は指定管理者に依頼するが、二次選定は区の正規職員の業務とした。また、蔵書の購入にあたっての支出業務も区の業務としており、指定管理者の業務には含めていない。 ・ 図書館の指定管理者として、23区では図書館流通センターがメジャーである。また、新宿区や中野区に実績があり紀伊国屋と連携しているヴィアックスという人材派遣会社、TSUTAYAなどの事業者がある。TSUTAYAについては、今回、品川区への指定管理者への応募申請はなかった。 ・ 正規職員は、蔵書の選定における最終調整、障害者サービスや児童サービスにおける根幹部分の検討、また、サービスが各館でバラつきが生じないように定期的に連絡会を開催する。その他、施設の修繕計画やモニタリング等を行い議会へ報告することが役割となってくる。
委員意見要旨	特になし
議事結果	原案可決

件名	日程第2 報告事項1および報告事項2 都費教職員の任免等に関する内申について（休職、在籍専従）
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

<p>件名</p>	<p>日程第2 報告事項3 平成27年度小・中学校における土曜日の授業の実施について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(統括指導主事) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員B) ・ 今年度、土曜日授業を実施した際、学校の意見や反応はどうであったか。</p> <p>(委員E) ・ 土曜日に授業を実施することで地域と連携が取りやすいと考えるが、学校における成果やこの時間帯を利用した取り組みにはどのようなことがあるか。</p> <p>(委員A) ・ 品川区教育フォーラム（仮称）の枠組みはできているのか。</p> <p>(委員D) ・ 第1、第3土曜日に授業を実施すると、地域の行事と重なることが多い。特にお祭りの時期は、学校に意見をす地域もあるかと思うが、教育委員会事務局としてはどう考えているか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(統括指導主事) ・ 土曜日授業の実施については、今年度で3年目であり、学校にも浸透してきたため大きな反応はなかった。昨年度からの反省点として、中学校については、部活動の指導があるため、土曜日への振り替えは難しいと感じている。 ・ 土曜日の授業内容は、月曜日から金曜日までの続きを行っていることが多く、特段、地域との連携に取り組むよう教育委員会事務局からは指示していない。しかし、学校によっては、土曜日授業を利用して市民科や公開講座、地域の方を招いて授業を行っている学校がある。 ・ 品川区教育フォーラム（仮称）については、現時点での案であるが、午前と午後の部を用意し、分科会などでパネルディスカッションを実施したいと考えている。</p> <p>(教育次長) ・ 品川区教育フォーラム（仮称）については、現在、予算編成中の内容であり、区の財政当局へ予算要望している。構成内容については、あくまでも事務的なレベルの案である。</p> <p>(統括指導主事) ・ 学校からの教育課程の届出の際、どの第1、第3土曜日に授業を実施するか提示してもらっている。仮に祭礼など地域の行事等と重なった場合は、第2、第4土曜日に変更するなど、教育委員会事務局としても柔軟に対応している。</p> <p>(教育次長) ・ 教育委員会事務局で土曜日授業の日程を決定しているが、どうしても地域の行事と重なってしまうことがある。その際、学校として日程を変更できる場合は、第2、第4土曜日に変更するなどして柔軟に対応している。しかし、あまり日程変更が多いと各学校において土曜日の授業にバラつきが出てしまうため、原則、第1、第3土曜日は崩さないように学校にお願いしている。土曜日授業を実施して3年が経過していることもあ</p>

	り、地域においても一定程度定着している傾向がある。
委員意見要旨	<p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> 品川区教育フォーラム（仮称）の開催は、小中一貫教育10年間の成果と課題を総括する上で、非常に良い取り組みだと思う。特に市民科は、区独自の取り組みであるとともに、どの程度、市民科が定着しているのか、また、市民科の賛成や反対意見等を知る意味で良い機会である。そのためにも、教育委員会事務局が様々な情報を提示し、保護者や地域住民、教職員等と意見を交わすことで意義のある会にしてほしい。
議事結果	了承

<p>件名</p>	<p>日程第2 報告事項4</p> <p>「平成25年度保護者アンケート」、「平成25年度児童・生徒アンケート」の報告について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(統括指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料に基づき説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートの集計結果に誤植があるため修正をお願いしたい。 <p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果より、どのようなところが特徴的であったか。 <p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果は貴重な情報であると考えますが、同じような設問項目は、過去、何年くらい保管しているのか。比較できると非常に良いデータになると考える。 <p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度の全国学力・学習状況調査の個票は保管しているのか。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校選択制の設問について、保護者の意識は変化してきているのか。
<p>事務局説明</p>	<p>(統括指導主事)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートの集計結果の誤植については、再度確認し訂正させていただく。 平成25年度児童・生徒アンケートについては、同じような設問項目がある全国学力・学習状況調査と比較すると、特に中学生の勉強時間が少ない結果であった。児童・生徒アンケートの実施時期は3月、全国学力・学習状況調査の実施時期は4月であるため、調査時期によって結果に変化が見られたと思われる。また、子どもの特徴として、早寝・早起きの時間が、全国と比較すると遅く起きて遅く寝る傾向にあった。 児童・生徒アンケートは平成25年度に初めて実施したため、過去のデータはない。しかし、全国学力・学習状況調査に同じような設問項目がある。その面で平成19年度の全国学力・学習状況調査から比較することができるが、調査の実施時期が異なるため、単純な比較は難しいと考える。 平成19年度の全国学力・学習状況調査における個票は保管していない。 <p>(学務課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校選択制の設問についての回答は、例年並みで大きな変化はない。しかし、「通っている学校に満足している」という設問に対しては、89.7%と前回よりも割合が高くなっていることが特徴的である。 <p>(教育次長)</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートの中で、早寝・早起き・朝ごはん等の生活習慣を身に付けさせている家庭は、小学校で89.3%となっている。地域における意見交換会において、家庭の教育力についてしつけが不十分であるという意見があり、アンケート上の数字と実態は異なると感じている。現在、家庭の教育力の向上支援策として、教育委員会事務局では、学識経験者を交えて議論をしている。また、先日、富山県、福井県、石川県に議会の視察で同行したが、当該県は、学力や体力、家庭の教育力について全国トップクラスであり、やはり、早寝・早起き・朝ごはんは、学力・体

	<p>力の向上と相関関係があると考え。よって、アンケートにおける数字は高いが、それを鵜呑みせず、様々な分析を重ね、家庭の教育力向上について支援できればと考えている。</p>
委員意見要旨	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート結果より、ボランティアに積極的に参加する子どもの割合が多いことは良いことだと思う。また、英語科や市民科なども意識を持って取り組んでいる様子が伺えるので、区の独自の施策に期待していることが判断できる。
議事結果	了承

件名	日程第2 報告事項5 特別支援学級（通級）の新規開設について
担当課説明等	（学校支援担当課長） ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第3 その他 平成26年11月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明 ・ 11月の委員会開催について、11日の定例会は決算特別委員会と重複しているため、17日の午後3時開始としたい。
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	11月の教育委員会開催は、11月17日の午後3時、11月25日の午後2時開催とする。